

2016年1月4日

報道関係各位

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
八丁堀SFビル2階
会長 杉本尚士

日本少額短期保険協会 2016年 年頭所感

一般社団法人日本少額短期保険協会（東京都中央区八丁堀）会長杉本尚士は本日次のとおり年頭所感を発表いたします。

2016年の新春を迎え、国民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は、中東地域の紛争やテロが激化の様相を呈し、我が国にとっても「平和・安全」について改めて考えさせられる一年となりました。また、TPP交渉の妥結やマイナンバー法の施行等将来の経済構造の枠組みに影響する事案が多く「変化の年」であったと思います。本年が、より良き一年となりますようお願いしております。

当業界をみますと、昨年の中間期末において保有契約件数が600万件を超え、順調に成長路線を維持しております。また、半期での収入保険料も対前年同期比で、113%と二桁成長を遂げております。国民の20人に1人の割合で少額短期保険にご加入いただいております。業界規模が拡大されてきていることを実感しております。

本年は、5月に改正保険業法が施行される年であり、我々保険業界において重要な一年と位置付け、業法改正の主旨を踏まえた対応が万全になされるよう、業界を挙げて全力で取り組んでまいります。また、本年は少額短期保険が誕生して10周年を迎える節目の年となります。この10年で国民の皆様から得た信頼を次の10年に向けて飛躍・発展させることができるよう、様々な課題にチャレンジしてまいります。

1. 適切な保険募集の徹底

今般の改正保険業法施行を見据え、適切な意向の把握、情報の提供を行うため、あらゆるチャネルにおいて、消費者目線に立ったわかりやすい保険募集を行う体制整備を進めます。

2. コンプライアンス・財務体制・ガバナンス体制の強化

少額短期保険の信頼性を高めていくために、各社レベルでのコンプライアンス強化は重要な課題であり責務と考えます。また、消費者の皆様にご信頼されていくための観点から、内部統制管理等、企業ガバナンスが正しく機能するよう健全な業界倫理の確立に努めてまいります。

3. 少額短期保険の認知度の向上

昨年は、新聞・テレビ等で「少額短期保険」「ミニ保険」の文字が目にする機会が多い一年となりました。本年も、業界認知度向上のため、昨年から実施している3月2日の「少額短期保険（ミニ保険）の日」のイベントや、消費者からの「こんな保険あったらいいな」の声を募集する「おもしろミニ保険大賞」の継続開催等を企画してまいりますので、ご期待いただければと存じます。

4. ニーズに合う保険の創造

少額短期保険の大きな特長として、潜在的ニーズを察知し「必要な人に必要な保障」を提供することがあるといえます。昨年は、保険業界でいち早く同性パートナーを死亡保険金受取人に指定できるようにしたり、「おもしろミニ保険大賞」に寄せられた声から生まれた保険商品が誕生しました。消費者と近い保険業界であり続けるため、本年も消費者のニーズを大切に、「時代と人が求める保険」を提供できるよう、保険業界のイノベーターとしての役割を追求していきます。

最後になりましたが、国民の皆様のご理解とご支援をお願いすると共に、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

一般社団法人 日本少額短期保険協会：(杉本茂也)

TEL：03-6222-4422 FAX：03-3297-0755 E-mail：info@shougakutanki.org